

NEWS

カレッジ卒の「伝統工芸士」、合計11名に。

実務経験を12年以上積み、高度な技術・技法を保持する伝統工芸品従事者が毎年、経済産業大臣指定「伝統工芸士」として認定されています。令和4年度は博多織から8名が認定され、そのうち4名がカレッジの卒業生でした。カレッジからこれまで11名の伝統工芸士が生まれ、博多織における技能承継の中軸を担う存在となっています。開校17年の誇るべき成果・財産です。

カレッジから生まれた伝統工芸士

瀧口涼子(1期生)	荒木希代(3期生)
岡部由紀子(2期生)	梶原千春(4期生)
織田史子(2期生)	相澤久美子(5期生)
木田清香(2期生)	植村由枝(5期生)
古賀陽子(2期生)	宮嶋美紀(5期生)
小林颯子(2期生)	

卒業生の活躍

権威ある展示会への出品、受賞・入選、催事出品など多方面での活躍が展開されています。最近では博多織伝統の帯にとどまらず、着尺、小物・ギフト品など製作領域の広がりがみられます。

入選・受賞 情報

入選

第57回 日本伝統工芸染織展

盛 かおる(4期生)
一重経間道帯「あさぼらけ」

第70回 日本伝統工芸展

盛 かおる(4期生) 一重経間道帯「夜と夢」

第57回 西部伝統工芸展

秋澤ゆずか(9期生) 染織 紬織着物「1129」
西山貴世子(13期生) 染織 紋織着物「献纏」

受賞

第66回新作博多織展

▷伝統工芸青山スクエア

4月14日(金)～20日(木)

●伝統的工芸品産業振興協会賞
手織り着尺 荒木希代
紬織着尺「蘭」

第121回 博多織求評会

▷承天寺 11月10日～12日

●内閣総理大臣賞
近藤啓子(6期生)
手織り八寸なごや帯「光雲流水、夢の香り」
●文部科学大臣賞
西村織物株式会社[意匠:田中彩香(14期生)]
本袋帯「柳と燕」
●経済産業省製造産業局長賞
瀧口涼子(1期生)
手織り八寸なごや帯「ミモザの想い」
●一般社団法人日本絹人織織物工業会会長賞
株式会社岡野[製織:小林颯子(2期生)]
手織名古屋帯「祝蓮」

博多織ギフトコンテスト2023

▷アクロス巧ギャラリー
10月3日(火)～9日(月)
●福岡県知事賞
(株)F dot、深堀由美子(9期生)
手織博多織マグネットボード
●福岡商工会議所会頭賞
(株)F dot、深堀由美子(9期生)
手織博多織ブローチ(帯留)
●西日本新聞社賞
(株)F dot、深堀由美子(9期生)
手織博多織クラッチバッグ
●岡澤アキラ賞
(株)F dot、深堀由美子(9期生)
手織博多織プートニエール

催事出展

FUKAHOYUMI展
～春を彩る博多織～

▷日本橋木屋本店izutuki
日時:3月30日(木)～4月26日(水)
出展者:(株)F dot、深堀由美子(9期生)

「ミニツケルハカタオリ」

POPOP SHOP

▷大丸福岡天神店
日時:4月14日(金)～20日(木)
出展者:荒木希代(3期生)

伝えていきたい日本の美意識

Neo JAPAN

▷博多阪急
日時:7月5日(水)～10日(水)
出展者:荒木希代(3期生)

工芸品マルシェ&夏休み子ども手作り体験

▷アクロス福岡
日時:7月28日(金)～30日(金)
出展者:荒木希代(3期生)

Reception Art Exhibition-The 6th -
博多織「美しき彩光の帯」展

▷アスコット丸の内東京
日時:8月24日(火)～30日(水)
主催者:てのひら美術館
出展者:相澤久美子(5期生)

「女性たちが宿す伝統」展
女性伝統工芸士による技と美の世界Japanese Traditional Art
Exhibition & Workshop

▷life Tenjin Fukuoka
日時:9月23日(土)～30日(土)
主催者:てのひら美術館
出展者:相澤久美子(5期生)

第37回 美濃焼伝統工芸品まつり

▷岐阜県・土岐市美濃陶芸村
開催日:10月21日(土)～22日(日)
主催:土岐市美濃焼伝統工芸品まつり実行委員会
出展者:相澤久美子(5期生)

The Art of Living - the Beauty of
Japanese Artアスコット -アートのある暮らし-
未来につなげる日本のアート

▷アスコット丸の内東京
開催日:10月23日(月)～29日(日)
主催:てのひら美術館
出展者:相澤久美子(5期生)

アミカスフェスタ2023

アートで考えるSDGs

「女性アーティスト応援展示会」

▷福岡市男女共同参画推進センター・アミカス
日時:11月3日(金)
出展者:相澤久美子(5期生)

ヨコハマハンドメイドマルシェ

▷パシフィコ横浜
日時:11月4日(土)～5日(日)
出展者:荒木希代(3期生)

FUKUOKA TEXTILE 展
織物デザイナーTissage Nishi
西智子作品展

▷旧福岡県公会堂貴賓館
日時:11月7日(火)～12日(日)
出展者:西智子(3期生)

来年予定

博多織ており作家展
～手から手へ～

▷アクロス福岡 匠ギャラリー
日時:2024年2月28日(水)～3月4日(月)
主催:岡部由紀子 近藤啓子 新海佳織
瀧口涼子 (株)F dot.(深堀由美子)

コトコト織ってコツコツ学んでドンドン伝える

おりおり便

vol.22

2024 Winter
博多織DC博多織求評会での「博多織DC」コーナー
1,000人近いお客様にご来場いただきました。

博多織のメーカーや作家が新作を発表する年に一度の「博多織求評会」(主催 博多織工業組合)が11月10日～12日、勅旨禅寺承天寺において行われました。求評会の併設イベントとして会場の一室でカレッジの研修生、研究生の新作を展示・発表しました。新型コロナウイルスに伴う規制のないフルスケールでの発表会となり、昨年を大幅に上回る数の来場者をお迎えすることができました。

アンケートでお客様の感想をみると、「洗練されている感じがする、色が素敵、合わせやすそう」「細かさ・シンプルさがよい、幾何学で風景が表現されていて面白い」「グリーンの地がよい、行動力と柄、日本以外への広がり、絞めてみたい」「エジプト柄がお洒落、大胆、かっこいい」とお褒めの言葉をたくさんいただきました。

発表された新作については審査委員会を開催し、下記の6賞を決定しました。

また会場には「博多織工業組合 手織委員会」コーナーが設置され、作家として活動する卒業生4人の作品も展示され、博多織の継承・発展をカレッジの卒業生が中軸として担っていることもお伝えすることができました。

下記の6賞を決定!

福岡県知事奨励賞

帯(総浮)「SaudiArabia」光成七海(16期生)

福岡市長奨励賞

帯(一重)「継承」堺みな(15期生・研究生)

人間国宝・小川規三郎賞

帯(三重経)「元宵節」光成七海(16期生)

博多織工業組合理事長賞

着尺「夜明け」中原希(16期生)

博多織デベロップメントカレッジ理事長賞

帯(総浮)「3月のお茶会」堺みな(15期生・研究生)

審査委員長特別奨励賞

帯(五献上)「睡蓮Ⅰ・Ⅱ」下田朋実(17期生)



・WANTED・

博多織DC 18期生募集中

詳しくは、メール又はお電話でお問い合わせください。(担当:山崎)

TEL:092-472-5102 FAX:092-472-5103 Email:hakataori@forest.ocn.ne.jp

博多織の未来を見守る賛助会員募集中

詳しくはホームページをご覧ください。



博多織DC

本誌の内容に関してのご意見、ご感想等はこちらまで!

情報誌 おりおり便 発行日/2024年1月10日

編集・発行/特定非営利活動法人 博多織技能開発養成学校
〒812-0014 福岡市博多区比恵町20番19号
TEL.092-472-5102 FAX.092-472-5103

https://www.hakataoridc.or.jp

博多小学校5年生の皆さんが見学に来れました。

福岡市博多区の博多小学校5年生の皆さんが、博多織を学びに来校されました。

9月5日から15日の日程で7チームに分け、113人が訪問し、博多織について説明を受けた後、研修生の手織作業を見学しました。総合学習授業のなかで事前に博多織のことを学んでいたこともあり、子どもたちは食い入るような眼差しで手織作業をみつめ、質問も次々に繰り出していました。

地域の伝統工芸品への理解を深めた様子は、西日本新聞にも掲載されました。

▶見学後は学修成果をもとに全員が「博多新聞」や「博多織パンフレット」を作成し、カレッジに届けていただきました。



バンコク、小千谷市、金沢市等からの見学も相次ぎました。

博多小学校の皆さんのほか、伝統工芸への関心の高まりでしょうか、国内外の各地からたくさんの方々に見学に来ていただきました。

8/24 タイ・バンコク都訪問団

福岡県・バンコク都友好提携15周年記念事業で来福されているバンコク都ガジット事務次官他13人が訪問されました。タイは「タイシルク」もあって、博多織にとっても興味を持たれていました。



10/13 小千谷織物同業協同組合の皆さん

組合青年部7名の皆さんが、他産地視察の一環でカレッジを訪問見学されました。ジャガード機による製織や変わり柄製作に用いる紋紙づくりを熱心に学んでいかれました。



10/13 筑陽学園高等学校(太宰府市)の皆さん

デザイン科1年生の10人が博多織を学びに来校されました。伝統工芸の現場見学を、将来進路の参考にしたいという目的とのことでした。



10/24 自由民主党金沢市議会

一行14名が他産地視察としてお見えになりました。金沢市及び石川県は全国有数の伝統工芸産地であり、伝統工芸は観光とならぶ市政の重要課題でもあり、皆さんとても熱心でした。



11/22 西南学院大学外国語学部 武末ゼミ

武末祐子教授とゼミ生13人がフィールドワークで来校されました。同ゼミは「美とデザイン—美しいものをどう表現するか」というテーマでヨーロッパと日本の美意識の違いを学んでいます。



第24回 博多つくりベデザインコンクール

博多織デベロップメントカレッジでは、毎年「博多つくりベデザインコンクール」を開催し、福岡県内の高校生の斬新なデザインを募り、審査委員会で最優秀賞、優秀賞、入賞の各作品を選出・発表しています。第24回となる今回コンクールでは「花鳥風月」という公募テーマの下に県下12高校から660点の作品が寄せられました。中村信喬氏(人形師)を委員長とする審査委員会でそれらの作品を審査し、最優秀賞「華麗なる円模様」(作者:古賀竟成館高校・井上幸子さん)1点、優秀賞3点、入賞8点を選出し、12月2日(土)「福岡クリスマスアドベント HAKATA」のステージにおいて授賞式を行いました。

最優秀賞作品についてはカレッジ研修生が図案をもとに博多織タペストリーを製作し、額装したものをお渡しする予定となっています。

中村信喬・審査委員長講評 音楽のように見るものに近づいてくるような・・・

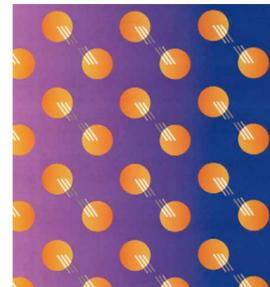
花鳥風月という古風な課題の中でデジタル的なデザインと様々な円の構成で、花や月をリズムカルに配置し、鳥を頭部だけでコミカルに表現し、風の表現は青いを基調とした円が空中を漂い舞う、まさに音楽のようで、見るものに近づいてくるような、そんなデザインが多くの審査員を惹きつけたことが受賞につながったのです。

最優秀賞



【福岡県知事賞】
「華麗なる円模様」
井上 幸子(古賀竟成館高等学校)

優秀賞



【福岡市長賞】
「moon」
横田 莉楽(筑陽学園高等学校)



【大野城市長賞】
「風香る」
重 幸穂(福岡女子高等学校)



【太宰府市長賞】
「夜霞梅花」
野口 朱里(筑陽学園高等学校)

入賞



【博多織工業組合理事長賞】
「やすらぎ」
八尋 里美(香椎高等学校)



【実行委員長賞】
「雪の中のイヌ」
重岡 一幸(春日高等学校)



【博多織技能開発養成学校賞】
「翼」
吉田 百合菜(福岡工業高等学校)



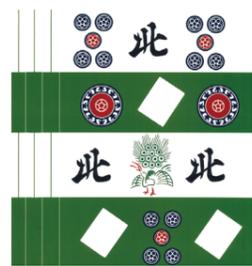
【福岡商工会議所会頭賞】
「光」
中村 侑莉(福岡女子高等学校)



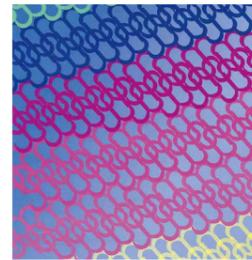
【審査委員長賞】
「藤と夜道」
新屋 絢菜(筑陽学園高等学校)



【博多織技能開発養成学校賞】
「春となり」
秋山 愛乃(九州産業大学付属九州高等学校)



【福岡県中小企業団体中央会長賞】
「花鳥風月」
中村 唯花(九州産業大学付属九州高等学校)



【博多織技能開発養成学校賞】
「花鳥風月」
皆元 亮河(筑陽学園高等学校)